

飛び散りにくい大粒タイプにサイズアップ、容量を10Lに変更 トイレに流せる『ニオイをとる紙の猫砂』改良新発売

ライオン商事株式会社（代表取締役社長・川島 元樹）は、トイレに流せる紙素材の猫用トイレの砂『ニオイをとる紙の猫砂』を、飛び散りにくい大粒タイプにサイズアップ、また容量を変更し、2018年2月28日（水）から全国にて改良新発売いたします。

1. 発売の狙い

猫用トイレの砂には、様々な種類がありますが、その中でも2017年の紙タイプ市場は、前年比で102%と伸張しています(2018年 ㈱インテージ SRI)。紙タイプは鉱物タイプに次ぐ2番目の市場規模で、使用者は利便性を求めており、購入時の選択理由として「トイレに流せる(45%)」ことや「飛び散りにくさ(39%)」があげられていますが、使用にあたっては、「飛び散りにくさ」や「1袋あたりの容量」について、8割のユーザーが不満を感じています(2016年当社調査)。また、紙タイプ市場では10L以上の大容量品が大きく伸長し、2013年比では192%と伸長しております。

そこでこの度、粒を大きくするとともに容量を変更して、『ニオイをとる紙の猫砂』を改良新発売いたします。

2. 発売日・地域 2018年2月28日（水） 全国

3. 商品名・容量・価格

商品名	容量	小売価格
ニオイをとる紙の猫砂	10L	オープン価格

4. 商品特長

①肉球に挟まりにくい大粒タイプで飛び散りにくい

猫砂の粒が大粒なので肉球に挟まりにくく飛び散りにくいので、トイレ周りのお掃除の手間を軽減します。



②トイレに流せるので後始末の負担を軽減

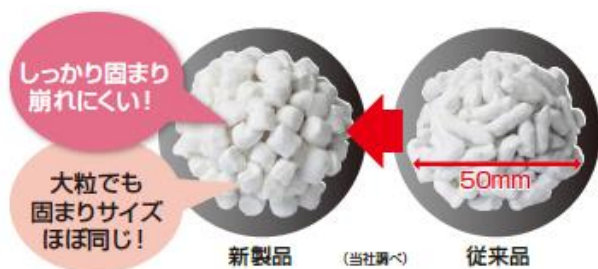
トイレットペーパーと同等の紙素材で、固まりが水の中で素早くバラバラにほぐれるので、トイレに流せます*1。「トイレへの流しやすさ」に関する2つの品質基準*2を準用した評価で、流しやすさは確認済みです。また、固まりをゴミ箱に保管しなくて済むので、ゴミのニオイも気にせず快適空間を保てます。

*1 お住いの自治体の指導がある場合には、それに従ってください。

*2 トイレットペーパーの「ほぐれやすさ」試験（日本工業規格 JIS P4501）、大便器の「洗浄」試験（日本工業規格 JIS A5207）

③大粒でもギュギュッと小さく固まり、崩れにくい

少ない粒で固まるので、オシッコを吸収した部分が隙間なく小さく固まります。



④たっぷり使える大容量 10L

使用量の多い紙砂ユーザーの利便性を向上。

⑤粒が白いので健康管理に役立つ※3

粒が真っ白なので、尿の色の変化がわかりやすく、体調の変化に気づきやすい為、健康管理に役立ちます。

※3 尿の pH を測定するものではありません。

⑥「銅イオン」の消臭・抗菌効果でしっかり消臭

銅系抗菌消臭成分はウンチのニオイにも有効。消臭・抗菌効果は長時間持続します。

⑦燃やせるゴミとしても処理できる

5. 商品画像



以上

お問い合わせ窓口

この商品に関するお問い合わせは、ライオン株式会社でお受けいたします。

<報道関係の方> コーポレートコミュニケーションセンター 03-3621-6661
<消費者の方> お客様センター 0120-556-581